

東野幹久氏(国際防災戦略研究分野)が第49回(2021年度)地域安全学会研究発表会(秋季)論文奨励賞を受賞しました(2022/5/20)

テーマ：東日本大震災、復興事業、事前高台移転、被害軽減効果
場所：愛媛大学城北キャンパス(愛媛県松山市)

当研究所の村尾研究室(国際防災戦略研究分野)に所属する東野幹久氏(大学院工学研究科博士前期課程2年)が、第49回(2021年度)地域安全学会研究発表会(秋季)論文奨励賞を受賞し、2022年5月20日-21日に愛媛県松山市において開催された第50回(2022年度)地域安全学会研究発表会(春季)総会時に、その受賞式が執り行われました。受賞式では、学会会長の村尾修教授(国際防災戦略研究分野)より賞状とメダルが贈られました。論文奨励賞は、毎年秋季研究発表会において地域安全学会査読論文の発表者の中から、優れた若手研究者数名に授与されるものです。東野氏は、岩手県陸前高田市を対象地に事前高台移転による被害軽減効果について発表し、その内容が高く評価されました。論文タイトル等は以下の通りです。

受賞名：地域安全学会論文奨励賞

大会名：第49回(2021年度)地域安全学会研究発表会(秋季)

論文タイトル：東日本大震災復興事業データを用いた陸前高田市中心市街地の事前高台移転による有益性に関する研究

また東野氏は、第50回同研究発表会(春季)においても、優れた研究発表に対して贈られる優秀発表賞を、加藤春奈氏(国際防災戦略研究分野/大学院工学研究科博士前期課程2年)とともに受賞しました。

受賞式は、2022年10月に開催される第51回(2022年度)地域安全学会研究発表会(秋季)にて行われる予定です。



論文奨励賞受賞式(東野氏と村尾教授)



受賞メダル